

平成30年度社会福祉法人恵那市社会福祉協議会事業計画 (抜粋)

〈基本方針〉

今年度を始期とする「第4次発展・強化計画」と「第3次地域福祉活動計画」が策定され、本会の基本理念の実現に向け、これまで行ってきたサービスはもとより、公的制度では対応が難しいケースへの支援などにも積極的に取り組んでまいります。引き続き支え合う地域社会の実現に向け、住民自身がさまざまな形で地域福祉に参画するための情報提供や地域活動の支援に取り組み、すべての人が助け合い、安心して暮らすことのできる福祉のまちづくりを推進してまいります。

〈主な事業〉

地域福祉事業関係

◆地域福祉活動事業の推進

13支部社協、地域福祉担当職員による地域福祉活動の推進

◆地域福祉懇談会の開催



地域福祉懇談会の様子(写真は明智町)

市内13地域で地域福祉懇談会を開催。行政と協働で策定した「第3次恵那市地域福祉計画・地域福祉活動計画」(H30～H34年度の5ヶ年)を遂行するため、行政各関係機関と協働で各

地域ならび各支部社協と連携した福祉の推進と支援の実施

◆ボランティア・市民活動支援センター事業

ボランティア連絡協議会への支援、ボランティア団体の育成支援、各種ボランティア講座の開催、市内小中学生を対象とした福祉体験学習(出前講座)、ボランティア保険の加入促進

◆近隣社協との協働による災害救援ボランティアセンター設置訓練

大規模な地震・風水害等、広域災害に備え、近隣社協と連携して合同での災害救援ボランティアセンター設置に向けた訓練の実施

◆福祉有償運送事業、福祉車両貸出事業の実施

車いす利用者等移動困難者の医療機



災害救援ボランティアセンター設置訓練

関等への送迎支援を行う福祉有償運送事業や、福祉(車いす対応)車両を貸し出し支援する福祉車両貸出事業の継続

◆生活福祉資金貸付事業、日常生活自立支援事業の実施(岐阜県社会福祉協議会受託事業)

低所得世帯障がい者世帯等を対象とした生活福祉資金貸付事業、認知症高齢者や知的障がい者等をサポートする「日常生活自立支援事業」の実施

◆生活困窮者自立支援事業(市受託事業)

市民からの悩み事や相談に応じ、解決に向けての支援や、関係機関や専門機関と調整を図り、経済的理由により生活保護に至らないよう支援する「自立相談支援」、生活困窮者の就労に向けた準備を支援する「就労準備支援」、生活困窮者の家計相談によ

り自立に向けた支援をする「家計相談支援」の実施

◆障がい者の相談事業に関する受託(市受託事業)

障がい児(者)の自立及び支援の相談窓口を市役所内と福祉センターの2ヶ所に対応する「障がい者相談支援事業」を実施

◆地域生活支援拠点「ぶらっと」の充実(市受託事業)

障がい者や引きこもりの方々へ居場所を提供し、地域生活へ向けた支援と社会参加・社会復帰等への支援を実施



地域生活支援拠点「ぶらっと」

福祉サービス事業関係

◆介護保険制度によるサービスの提供

居宅介護支援事業、訪問介護事業、